

六華の心

酒田市立第六中学校
学校だより 第17号
校長 加藤 浩昭
令和5年10月5日

実りの秋へ～令和5年度後半スタート～

「災害級の暑さ」とも表された酷暑の夏もようやく終止符を打ち、10月の声と共に、朝夕はめっきりと涼しくなりました。吹く風も爽やかな日和が続いています。

今年度も折り返しを過ぎ、10月から11月は、合唱コンクール(10/18)、県新人北ブロック大会(10/21)、延期となった運動会(11/2)、県新人南北決勝大会(11/11)、山形県特別活動教育研究会(11/17:本校が会場)と大きな行事や部活動の大会、外部からもお客様をお招きした研究会等が続きます。他にも教育相談(3年生は三者面談)、PTAや教育後援会の会合等も予定されています。

一つ一つの行事等の目的に照らし合わせ、子どもたちにつけたい力、六中として目指すところを明確にしながら、確かな足跡を刻んで行ければと考えます。充実の秋へ。まずベースとなる日常の当たり前の生活を大切にしていきます。



黄色く色づき始めた遊歩道のイチョウの葉。
幸福川の堤防のススキも秋のたたずまいです。

歌声が響く学校～自分たちだから歌える合唱を！～

合唱コンクールに向けた練習が本格化してきました。音楽の授業、また放課後の練習と校内には歌声が溢れています。今年も佐藤桂子先生に合唱アドバイザーをお願いしています。10日(火)には佐藤先生をお招きし、各学年の中間発表会が予定されています。中間発表会を契機に学年合唱、各学級の自由曲が一段とブラッシュアップされること期待しています。本番が楽しみです。



【合唱コンクールについて】(地域の皆様へ)

- 日時 10月18日(水)
- 会場 酒田市民会館「希望ホール」大ホール
- 日程 受付・入場 9:10～
- 第1学年合唱 9:45～10:10
- 第2学年合唱 10:30～11:00
- 第3学年合唱 11:20～11:50

※例年通り、学区3小学校の6年生の皆さんが3年生の合唱を観賞に来ます。

○その他

- ・来賓、保護者、地域の皆様等、生徒以外の観覧席は2階になります。
- ・駐車場は市役所周辺の駐車場をご利用下さい。但し、有料駐車場を利用した場合の料金は各自ご負担願います。



R5年度合唱
コンクール
スローガン

六中学区小中合同 PTA 研修会開催

昨日、六中学区小中学校 PTA 合同研修会が本校を会場に開催されました。今年度新たに設けた六中学区小中一貫教育推進会議の家庭・地域連携部会の皆さんが主催し、これまで各学校で開催してきた PTA 研修会を4校一緒に開催できないかということでの試みでした。

当日は、酒田市教育委員会の兵藤かおり課長補佐より「小中一貫教育の理念について」講話をいただいたのち、①教育委員会の説明を受けて今の実態をどう感じるか？②こんな子供になって欲しい。こんな学校であって欲しいという視点からワールドカフェ方式で参加者によるグループワークが行われました。

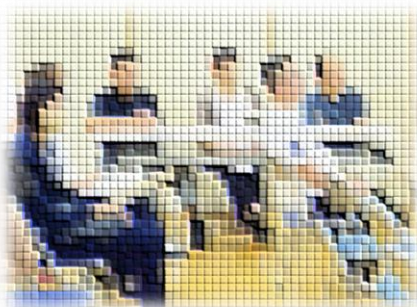
【兵藤課長補佐の講話から主な内容】

- 小中連携（円滑な接続）から小中一貫（系統的な接続）。酒田市が目指す小中一貫教育のねらいについて。
- 具体的なデータに基づき、環境の変化がもたらす「一年生問題」（小一プロブレム、中一ギャップ、高一クライシス）について。
- 酒田市の教育目標、めざす児童生徒像、そして小中一貫教育を通じて児童生徒に「つきたい力」を示す「まなびの樹」の3つの力（葉の力・幹の力・根の力）について。
- 3つの力の根幹となる「根の力」の調査結果から見える小中一貫教育の取り組みの成果と課題について。

グループワークでは、小中一貫教育の理念には理解を示しながらも、浜田・泉の2小学校がそれぞれ2つの中学校に進学するという本校学区の現状や、小学校と中学校の指導理念の違いから小中一貫に教育を推進することの難しさに関する声もありました。下記は「こんな子どもに、こんな学校」という話し合いで出された意見です。

- 小中学校の友だち、地域の人たち、家族に愛され愛する子ども。
- 他人の気持ちを思いやれる子ども。
- 今の時期にしかできないことに本気になれる子ども。
- 大人になった時に「幸せだ〜」と感じられる子ども。
- 自分軸で生きる子どもを育てたい。
- 決めたことに自信と責任を持って取り組む。
- 多様性を認められる子どもになって欲しい。
- 自己有用感、自己肯定感の高い子ども。
- 一人一人が認められる（肯定される）学校
- みんなに居場所がある学校
- 居心地の良い学校・安心して通える学校。
- 意思決定ができる子どもに。また子どもたち自身が意思決定できる学校。
- 自分の良さを認めてくれる人が居る学校（先生、友だち）
- チャレンジを乗り越える場。やればできるを実感できる場。等

貴重なご意見をたくさんいただきました。今後の六中学区小中一貫教育推進会議の活動のみならず、学校経営に反映させて参ります。グループでの話し合いでは、和やかな雰囲気の中、小学校の保護者の方から中学校の保護者の方に質問があったり、自分の中学校時代のことを語り合ったりする様子が見られました。



1回目の開催ということで、参加者は少人数でしたが、小中学校の保護者の方と教職員と一緒に語り合う場の良さや大切さを感じる会となりました。

次回はより多くの皆様の参加を期待すると共に、企画・運営に関わってくださった皆様に感謝申し上げます。

春から教育支援員の神足さんが校内に季節の花を飾って下さっています。その花も秋の装いです。

